

(公社) 青森県診療放射線技師会理事会等議事録

委員会等名： 令和6年度第4回理事会	
開催通知：令和 6年 7月 12日(金)	
開催日時：令和 6年 7月 25日(木) 19:00 ~ 21:30	
場 所：青森市民病院 3階 大会議室	
議 長：佐藤兼也	議長が指名した議事録作成人：澤橋政美
(出席者) 理事：11人(定数15) 監事：2名(定数2) 常務理事：佐藤兼也、小澤友昭、成田将崇、森脇公洋、石倉牧人、大湯和彦 理 事：岩瀧昌善、澤橋政美、竹山修嗣、米田竜二、内田幸範 監 事：稲葉孝典、福士正広	
(議事要旨)	
【報告1】会長・副会長・常務理事業務執行報告(森脇常務理事) 令和6年4月27日から令和6年7月24日までの報告がされ、一部追加修正された。	
【報告2】令和6年度定時総会(佐藤会長・森脇常務理事) 正会員362名中 出席28名 委任状230名 合計258名であった。 第1号議案については全員信任された。 無効2票については未署名及び投票用紙以外の書類を同封したものであった。 第2号議案については賛成多数で承認された。 総会資料の電子配布については容認208名、書面配布希望18名、判断できない13名であった。 メールアドレス使用不可は7名であった。 期末監査から総会・登記までの実施すべき事項が提示された。 登記に関して期限が過ぎてしまった要因は総会議事録・欠席理事の承認承諾書が揃うのが遅れたため、次回からはアナウンスを早めにする。 司法書士の伊藤先生に確認したところ 今回に関しては代表の交代がなかったため、理事会議事録は会長のみ法人登録印でその他は認印であればよいとの指導があった。	
【報告3】令和6年度フレッシュャーズセミナー(石倉常務理事) 令和6年6月15日に開催され、17名の参加があった。特に十和田市立中央病院から5名(経験年数が1~5年)参加して頂いた。 収支赤字になったのは県独自の講師料が掛かったためと考えられる。	
【報告4】名刺交換会(石倉常務理事) 令和6年6月15日、青森市のわいん倶楽部で開催された。 一般11名、賛助会員25名、フレッシュャーズ12名の参加であった。 非常に盛況だったが、一般参加が少なかった。今後は理事以外の参加を促す必要がある。 収支赤字となり、予算化した方がよいとの意見があった。	
【報告5】賛助会員発表会(石倉常務理事) 令和6年6月16日に初めての試みで開催されたが、会場が満席になるなど盛況だった。 継続開催していきたい。 今後は開催地以外の会員の参加の対策が必要である。	
【報告6】弘前市 第38回市民の健康まつり(成田副会長) 令和6年6月14日に開催され、参加者は例年より少なかった。(昨年496名 今年338名) 今回は実行委員の参集に苦慮した。 宿泊費や測定者の椅子の購入等支出が膨らんでしまった。 委員のアンケート結果が示された。 JARTへポイント申請中である	

【報告7】令和6年度東北乳腺まるごと勉強会の後援（佐藤会長）
令和6年9月28日で岩手県立中央病院にてハイブリット開催される。
後援依頼があり承諾した。

【報告8】青森県原子力災害対策専門部会（佐藤会長）
令和6年6月13日 Web開催され、災害時のマニュアルの見直しが行われた。

【報告9】日本診療放射線技師会・東北放射線技師会関係（佐藤会長）

- ・JART定時総会
令和6年6月15日 Web開催した。
- ・2024年度地域委員会（全国地域連絡協議会）
令和6年7月14日 Web開催した。
- ・JART独立委員会 選挙管理委員会
各委員会担当を各県持ち回りにすることに全会一致で決定した。
2024・2025年度 選挙管理委員会に成田副会長を推薦した。

【報告10】総務関係（森協常務理事）

- ・会員の動向（令和6年度）
今回の承認予定4名を含めて、現在370名（JART349名）となった。
- ・法務局への役員登記
令和6年7月4日に役員登記した。
- ・公益法人インフォメーションへの届け出（令和5年度事業報告・役員変更届）
事業報告は令和6年6月27日、役員変更届は令和6年7月24日に提出した。
- ・令和6年度青森市法人市民税減免通知
法人市民税減免が承認され、5万円免除となった
- ・表彰関係 叙勲・県褒章
叙勲候補者に工藤亮裕元監事、県褒章候補者に福士彰二元理事を推薦した。

【検討1】第8回・9回告示研修（石倉常務理事）

第8回は定員32名の開催となる。
第9回はJARTに定員32名で申請し受理され、9月1日から通常申し込み開始となる。
第8回準備は前日4名、当日朝は5名で準備予定である。小澤副会長がPC持参で当日朝、追加参加する。
県負担を削減するため、ファシリテータ以外は可能であれば出張での参加を検討して頂きたい。また、スタッフの人数についても減らせるか検討が必要である。
他県の県負担についても確認してみる。
参加していない会員の多い施設への広報が必要である。

【検討2】学生向け告示研修 弘前大学保健学科（成田副会長）

実施責任者に成田副会長にお願いした。
令和6年9月26、27日に開催で今年度のみの予定である。

【検討3】第15回東北CT技術研究会 青森開催（小澤副会長）

令和6年9月14日に青森県観光物産館アスパムでハイブリット開催される。
プログラムは完成している。参加をお願いしたい。
ネットワークに関してはGEが仕切る。

【検討4】令和6年度受託講習会（森協常務理事・石倉常務理事）

県の担当者と経費について確認したところ、ケーブルやスタッフの旅費等も委託料で賄えるとの返答があった。
プログラム素案が示され、講演については決定し、現在シンポジスト打診中であるが、認定施設を持っている総合病院は2施設だけである。
派遣依頼も早めに行う。

開催方法はハイブリッド予定である。

【検討5】 令和6年度県学術大会（佐藤会長・小澤副会長・石倉常務理事）

令和6年11月24日、八戸市民病院でハイブリッド開催される。

当日までのタイムスケジュールが示され、特別講演については地域連携とMRIとする。

8月中に演題募集予定である。

【検討6】 全国X線撮影技術研究会（佐藤会長、大湯常務理事）

令和7年4月に開催予定で後援依頼があったがTCRTもあることからお断りする。

【検討7】 第15回TCRT（佐藤会長・小澤副会長・成田副会長）

Web配信はC-worksを候補に挙げている。

抄録集の広告について秋田大会で確認するとともに、臨床検査技師会のガイドライン（公正取引委員会で確認済）に従って進めていく必要がある。

テーマを佐藤会長にお願いする。

【議案1】 入会の申請（森脇常務理事）

4名の新入会が承認された。

【その他】

・ 令和6年度青森県原子力防災訓練について（佐藤会長）

令和6年8月27日の調整会議は佐藤会長が出席する予定とする。

令和6年11月9日の実働訓練は前田会員に参加可能か森脇常務理事が確認する。

・ PCリースに関して（森脇常務理事）

事務所のPC2台（デスクトップ（事務員使用）、ノート（学術大会バックアップ））リース契約終了と返答する。

新たにデスクトップPCを1台購入又はリースする。

費用については随意契約ではなく競争契約の形をとれば良いが、テクノルに佐藤会長が連絡する。

・ 第10回青森医用画像研究会（大湯常務理事）

令和6年8月31日開催に対して共催申請があり、講師への謝礼をお願いしたい旨の説明があった。

昨年度の決算書や今回の予算書が示されていないため収支が分からないので保留とする。

・ 2024年度レントゲン週間（佐藤会長）

現在東北地域では秋田と岩手が参加予定であるが、費用対効果があまりないので参加しないこととする。

・ 健康まつりスタッフ費用について（佐藤会長）

前日準備の終了時間や宿泊費の高騰等を考慮し、旅費規程について今後検討が必要である。

今回は宿泊した方には会長判断で規定通り8,000円、駐車料金についても支出する。

ボールペン作成については今後無くし、スタッフへの謝金に回す。

・ 事務員の時給の改定（森脇常務理事）

青森県の最低賃金改訂に伴い変更を次回検討する。

以上

令和 6 年 7 月 29 日
青森市安方二丁目 17 番 15-802 号
ライオンズマンション新町通
公益社団法人 青森県診療放射線技師会

会長 佐藤 兼也

監事 稲葉 孝典

監事 福士 正広